



大塚先生コラム

5月というのに暑い日が続いています。一日の温度差が大きい季節なので、園の温度調節もむずかしい事でしょう。今回は、最近では一年中よくみられる感染性胃腸炎についてです。

感染性胃腸炎は、ウイルス性(最も多い)：ノロ・ロタ・アデノなどと細菌性：病原性大腸菌・サルモネラ・カンピロバクターなどの原因でおこり、接触感染・経口感染で広がります。たくさんのウイルス性胃腸炎で簡易検査キットがあるのは、ノロ・ロタ・アデノだけなのと、原因が分かったとしても基本的な治療方法は(対処療法)は同じなので、検査は必須ではありません。細菌性を疑う場合は、便培養後(結果が分かるまで3~4日間必要)、抗菌剤を投与します。予防は手洗いにつきますのですが、ロタウイルスにおいては経口ワクチンがあるので(まだ任意ですが…)、接種している子どもも多くなり、以前より罹患者が減っています。

栄養士より

6月になると、じめじめした梅雨の時期がやってきます。こうした高温と湿度が高くなる季節は、細菌の繁殖が活発になり、食中毒が発生しやすくなります。

食中毒予防の3原則・・・(食中毒の原因菌を)つけない・増やさない・やっつける

- 1) つけない…手洗い
- 2) 増やさない…低温で保存する
- 3) やっつける…加熱処理



そして、1)の手洗いには以下の要点があります。

- ①調理を始める前②生の肉・魚・卵など扱う前後
- ③調理の途中、鼻をかんだりトイレの後④おむつ交換をした後⑤食事をする前⑥残った食品を扱う前などの手洗いが大切になってきますね。

手洗いの習慣をつけて食中毒を防ぎましょう！！

副栄養管理室長 藤原



小児科外来より

5月に入ってから、インフルエンザBや胃腸炎に罹患する児が数名でいました。またここ数日、気温が上昇しているため熱中症にも気を付けなければいけない時期となりました。



病児保育室『はっぴい』の利用状況は下記の通りです。(受入れ人数1日3人)

2019/05/01~2019/05/31

	0~1	2~3	4~6	学童	合計
能代市	16	3	3	6	28
山本郡	3	1	0	0	4
その他	0	0	0	0	0
合計	19	4	3	6	32

【お知らせ】全国病児保育研究大会が盛岡で開催されます。詳細はインターネットでご確認ください
<http://www.byoujihoiku2019iwate.jp/>



独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

TEL (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス happy@akita.jcho.go.jp ※メールでの予約対応はいたしません